

# 倉掛新聞

〈発行所〉  
倉掛自治連合会  
井原市井原町倉掛  
会長／渡辺研一

〈編集〉  
倉掛自治連合会  
倉掛婦人成会  
倉掛少年団育成部  
倉掛消防分団第3

# 海辺に歓声響く

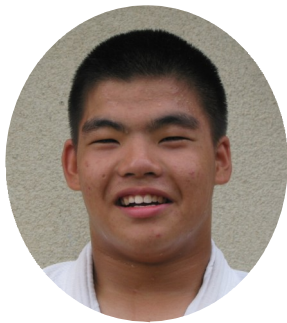


## 倉掛少年団キャンプ

倉掛少年団(岡藤航平団長)と同育成会(小川泰之会長)の三十六人が七月二十三〜二十四日、浅口郡寄島町の三郎島キャンプ場で海浜生活を体験した。

## 寄島町有志が協力

少年団一行のバスは午前十時半に現地へ到着。開放感溢れる約800mの砂浜が皆を迎えてくれた。笠岡港から積み出したキャンプ資材を船から降ろし、テントを張って二日間の生活がスタート。初日のメインは親子で遊ぶ海水浴。続いて夕方から取り掛かったカレー調理。上々の味に思わず笑みがこぼれた。夜はゲストに招いたアマチュア音楽家倉橋一郎さんの歌や、団員らの出し物でキャンプファイアを楽しんだ。



## 県総体で初優勝

井原中 3年 柔道部の野宮佳佑君

岡山県中学校総体・柔道個人戦が七月二十五日、岡山武道館で行われ、81kg級に出場した倉掛18〜3組の

井原中3年野宮佳佑君が堂々初優勝を飾った。4試合を勝ち抜き、迎えた決勝戦の相手は鶴山中学の強豪藤森君。試合開始十秒後、豪快な背負い投げで技ありのポイントを挙げ、その後も果敢に攻めて同階級48選手の頂点に立った。野宮三兄弟の長男周平君、二男拓土君、三男佳佑君はそれぞれ、家業の豆腐

## 「気軽に楽しく」

サロンあすは 絵手紙教室を開講



サロンあすは主催による絵手紙教室が、七月から倉

二日目には寄島町有志の協力でバナナボートと水上バイクに乗せてもらうなど、海辺に歓声が響き渡る思い出のキャンプとなった。(2面に関連記事)

掛公民館で開かれている。第二回目の八月十日には男女十四人が参加。講師の藤井成子先生(木之子町)から「筆はゆっくり動かしましょう。絵手紙ということで、気持ちに絵の方に片寄りがち。でも添える言葉こそ大切です」と指導を受

けながら、各自で持参した花や果物を描いた。受講者らは「近所の方々と一緒に楽しむのが、会費は一回二百円。受講希望者はサロンあすは事務局の大坪正広さんへ申し込む。

この教室は毎月第二水曜日の午後一時三十分から倉掛公民館で開かれ、会費は一回二百円。受講希望者はサロンあすは事務局の大坪正広さんへ申し込む。



ラジオ体操に住民百人集う

足次山神社境内

倉掛少年団が主催する夏休み恒例のラジオ体操が、今年も郷社足次山神社境内で七月二十日から八月二日まで行われた。午前六時三十分前には住民約百人が集まり、曲が流れ始めると八組大久保格さん(85)の指導で第一体操と第二体操を行った。

最初は戸惑っていた幼児たちも六年生をお手本に元気よく身体を動かし、体操が終わると出席カードにハンコを押してもらい、笑顔を見せていた。

## 頻繁に利用

倉掛公民館が4月23日にオープンして4ヶ月近くが経過した。当初は市民活動センター“つどえる”の2階ということで利用価値を疑問視する声も一部にあったが、自治会や少年団関係は無論、いきいきサロンや趣味の集いに効率よく使われている。

### 倉掛公民館開設4ヶ月

公民館を管理する自治連合会役員は「会議室だけでなく、隣の物置も書類の整理保存等に役立っている」。また、サロンあすはの関係者は「市職員の皆さんも親切だし、気兼ねなく、いつでも借りられる公民館は地域活動に欠かせない」と述べている。

倉掛から西方町へ移転した“さくらの家”がもつ交流広場的な要素を倉掛公民館にも採り入れることが可能か、地域に広くアイデアを求めている。



# 楽しさ抜群！ バナナボート



「ぼくが一番心に残っているのはバナナボートに乗ったことです。最初は楽しいかわからなかったけど、乗ったらすごく楽しかったんです。バナナボートに乗ってひっくりかえったのも楽しかったです」

6年 岡藤航平

「ぼくが思いでになったのはバナナボートです。バナナボートに乗る前はドキドキしていたけど、乗るととても楽しかったんです。バナナボートが速かったり、海に落ちたりしてとても楽しかったんです。またバナナボートに乗りたいです」

6年 佐藤翔平

「6年生 くらかけ少年団最後のキャンプはきょうも楽しかったけど、今年は一生心に残るキャンプになりました。特にバナナボート・ジェットスキーでは、みんなすごく楽しそうに乗っていました」

6年 佐藤航平

「ぼくが一番楽しかったのは「バナナボート」でした。特に、ボートがひっくり返る時がおもしろかったです。ぼくは一回だけ、ほぼ大人しかいない時に交じってのりしました。そのチームでひっくり返ると、反対におっちゃんのおぼろうとすると、反対にいた、ぼくをふくめた子ども2人と大人2人が、小谷のおっちゃん1人の体重でひっくり返りました。みんなおどろいていました。とてもおもしろかったです。スリルもあり、とても楽しかったです」

6年 川上悟史

「バナナボートが一番楽しかった。乗るまえのきんちょうや、乗っている時のはくりよくが、とてもよかった。機会があったら、また乗りたい」

6年 小川真奈

「私はバナナボートが一番たのしかった！6年最後の思い出がいっぱいできたキャンプだった。写真ができるのがまちどおしい」

6年 小谷咲乃

「自分たちでテントをはりました。はるのは初めてなのでむずかしかったです。次の日はバナナボートにのりました。最初は少しこわかったから、おちないようにしっかりとにぎりました。ジェットスキーにも、うせてもらいました。ちょっと水面からういた時にこわかったです。今年のキャンプは、ものすごく楽しかったです！！」

5年 吉川直輝

「楽しかった2日間のキャンプ。いろいろあった中でも私はバナナボートに乗ったことが一番の思い出になりました。初めは乗ることが心配だったけど、1回乗れば心配などなくなって楽しくてたまりませんでした。来年がとても楽しみです」

5年 浅井佑理

## 少年団キャンプの思い出集

「今年のキャンプも多くの方に協力を頂いた」と話すのは小川泰之育成会長。二日目の午前には、バナ

ナボートと水上バイクに乗せてもらい、団員らは大はしゃぎ。思い出のトップに全員がこのバナナボート遊

びを挙げた。その一方、定番のキャンプファイアなども強く心にプツアアという。打ち寄せる波音、星空

を焦がす炎、遠くの島々や船の灯り…。親子で楽しく過ごした二日間、この夏最高のイベントだったに違いない。

# 足はガクガク

## 倉掛山岳会・大山に挑戦



倉掛山岳会（森吉会長）の36人が七月三十一日、鳥取県の大森登山にチャレンジした。午前六時に大型バスで倉掛を出発した一行は大森町に到着後、身支度を整え夏山登山道に入った。



パパに背負われた小谷美桜ちゃん(1)

独立峰の大山は、3合目辺りから階段状の厳しい急坂が待ち構える。各自マイペースを守りながら、ゆっくりと登り、避難小屋のある六合目で小休止。難関の

大山夏山登山道は丸太を使い階段状に整備されているがなかなか厳しい＝7合目付近



先頭グループは、二時間弱で1709mの山頂へ。やがて他のメンバーも次々に登頂を果たした。頂上小屋で昼食をとり、

## 「家族でよい体験」

八合目を過ぎると木道とキヤラボクが優しく登山者を迎えてくれた。中3の佐能沙耶香さんや6年の岡藤航平君ら健脚の

先頭グループは、二時間弱で1709mの山頂へ。やがて他のメンバーも次々に登頂を果たした。頂上小屋で昼食をとり、

### キャンプ日程表

7月23日
10:30 入所式
10:35 テント設営
12:00 昼食(弁当)
13:00 海水浴
15:00 夕食・野外炊事
18:00 三ツ山付近散策
19:00 キャンプファイア
21:00 夜食おにぎり
21:30 洗面・就寝
7月24日
6:00 起床・洗面
6:30 ラジオ体操
7:00 朝食・野外炊事
9:00 海水浴・バナナボート
12:00 昼食(レストハウス)
13:00 スイカ割り
13:30 テント撤収
14:30 退所式・解散

### ◆ 行事予定 ◆

- 8/20 倉掛自治会臨時総会 午後7時～倉掛公民館
- 8/28 自治連合会防犯パトロール
- 9/4 消防団第3部試運転日
- 9/7 市民体育祭実行委員会 古紙・古着等回収
- 9/10 午前7時30分～9時
- 9/11 井原町敬老会 井原小学校体育館
- 9/17 自治連合会防犯パトロール
- 9/21 井原町大運動会打合せ会
- 9/24 井原町大運動会準備
- 9/25 井原町大運動会
- 9/26 サロンあすは交流会
- 9/26 市民体育祭井原地区結団式
- 10/2 井原市民体育祭
- 10/2 倉掛少年団公園土手清掃
- 10/15 自治連合会防犯パトロール
- 10/23 井原町秋祭り
- 10/24～25 おかやま国体(新体操競技)